

感染症情報 3月18日～24日

府下小児科198医療機関(堺市19)から

①感染性胃腸炎	1,005例(堺市	95例)
②溶連菌感染症	609例(堺市	72例)
③RSウイルス感染症	441例(堺市	52例)
④咽頭結膜熱	71例(堺市	4例)
⑤手足口病	69例(堺市	6例)

府下307医療機関(堺市29)から

インフルエンザ 1,539例(堺市 170例)

報告数による順位。前週比7.7%減の2,284件であった。感染性胃腸炎が府下で前週比16%減、堺市で前週89例→今回95例。溶連菌感染症が府下で7%減、堺市で前週115例→今回72例。定点当たり大阪府は3.32→3.08、堺市で6.05→3.79。RSウイルス感染症が府下で21%増、堺市で48例→52例であった。咽頭結膜熱が府下で1%減、堺市で前週1例→今回4例であった。手足口病が府下で34%減、堺市で前週12例→今回6例であった。

インフルエンザが府下で前週2,010例→今回1,539例は前週比23%減であった。堺市で前週241例→今回170例は29%減であった。定点当たり大阪府は6.55→5.01になった。堺市は8.31→5.86であった。

府下307医療機関(堺市29)から

新型コロナウイルス感染症 1,101例(堺市 136例)
大阪府定点 3.59 堺市定点 4.69

大阪府の年齢層別の報告数											
0歳	1歳から4歳	5歳から9歳	10歳から19歳	20歳から29歳	30歳から39歳	40歳から49歳	50歳から59歳	60歳から69歳	70歳から79歳	80歳以上	合計
49	95	55	133	102	97	111	119	105	111	124	1101

新型コロナウイルス感染症の定点報告は、大阪府で前週1,181例→今回1,101例は7%減、定点当たり3.85→3.59となった。堺市で前週147例→今回136例は7%減、定点当たり5.07→4.69であった。

麻疹や風疹の報告はなかった。麻疹について、大阪城ホールのコナサートの影響がそろそろ出てくるものと思われます。